

男女共同参画社会を考える情報誌「ウィズ・ユー」

WITH YOU

特集

仕事とプライベート
どちらも輝く生き方。

2012
Spring
NO. 28



【もくじ】

- P2~4 **【特集】仕事とプライベート、どちらも輝く生き方。**
グループインタビュー
- P5 **ワーク・ライフ・バランス実践職場紹介**
アイフルホーム八戸南店
- P6 **DV 防止レポート「知らないうちに、デートDV 受けてませんか？」**
DV 防止活動家 木村ともこさんに聞きました。
- P7 **教育現場レポート「進路・職業！男女でまだまだ違うの？」**
八戸大学・八戸短期大学の就職支援課 課長 猪股清美さんにインタビュー
- P8 **ワーク・ライフ・バランスな夫婦の紹介**
仕事も二人で、育児家事も二人で分担！「橋本さん夫妻」をインタビュー

特集

仕事とプライベート どちらも輝く生き方。

市内在住の男女6人に仕事とプライベートについてグループインタビューを行いました。

※参加者（プライバシー保護のため匿名です。）

- | | | |
|--------------------|------------|--------------|
| Aさん(女性) 39歳 | 会社員（事務職） | 夫・正社員／子ども2人 |
| Bさん(女性) 31歳 | 会社員（サービス職） | 夫・正社員／子ども0人 |
| Cさん(女性) 39歳 | 会社員（サービス職） | 夫・正社員／子ども3人 |
| Dさん(男性) 35歳 | 会社員（営業職） | 妻・パート／子ども3人 |
| Eさん(男性) 30歳 | 団体職員（事務職） | 妻・専業主婦／子ども1人 |
| Fさん(男性) 54歳 | 会社員（営業職） | 妻・専業主婦／子ども3人 |

仕事と家庭の両立はできていますか？

Fさん…両立できていると思います。家の中のこと、子育ては、ほぼ妻に任せています。学校のPTA会長をしているため、授業参観日やPTA総会など必ず出席しないといけない立場です。なので、仕事では、お客さんとの約束も時間を合わせてもらっています。スケジュールはかなり過密。会社に迷惑をかけているかもしれません。

Bさん…夫の実家で暮らしています。家事は、義理の母がしています。ですが、もっと自由な時間があればいいなと思います。仕事はサービス業なので、帰りがどうしても遅くなります。

Eさん…専業主婦の妻に家事や育児をほとんど任せています。自分の時間はとりやすい方だと思います。残業で遅くなることもしょっちゅうで、早ければ夕方6時くらい、遅いと夜10時くらいまでかかります。帰宅してからは、1才半の子どもと一緒に風呂に入ることが日課です。妻のお腹には子どもがいるので、これから改善していかないといけない点もあるかもしれません。

Cさん…共働きで、子ども3人（3、5、7才）います。核家族なので、

家事や育児は夫婦で全て分担しています。夫は家事、育児に積極的なタイプです。自分が外に出たいタイプなので、自分の時間をつくるために、どうしたらいいか、というのが課題です。

Dさん…一番上から8才、6才、4才の子ども3人です。私の職場は県外で、仕事で家にほとんどいません。それでも、子どもの行事があるときは、仕事のスケジュールを全て断り時間を作ります。他には朝ご飯を作ったり、子どもと一緒に時間をなるべく作るようにしています。妻は、2年前くらいまで専業主婦で、現在はパートタイムで働き始めました。

Aさん…夫の実家に住んでいるので、すべて義理の母が家事をしています。家に帰るとご飯が全員で食べられる状態です。また、夫の趣味が料理なので、魚をさばいたり、揚げ物を揚げるのは夫が担当。子どもは中学生、小6と大きくなってきたので、休日は自分の自由な時間がとれるようになってきました。



特集「仕事とプライベート、どちらも輝く生き方。」

ワーク・ライフ・バランス
という言葉は
知っていますか？

「知っている」と答えた
女性1人
男性2人
にお伺いしました。

どういう意味でしょうか？

Eさん…仕事と家庭の時間のバランスだと思います。

Cさん…仕事と私生活のバランスを同じくらいとること。どちらも大事ですね。

Dさん…なんのために仕事をしているのか、生きがい・家庭と仕事とのバランスをうまくとる。バランスを上手にとることで、精神的に充実していくと思います。

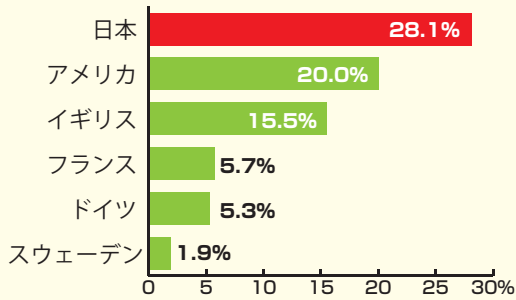
※ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現した社会とは？

「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」

内閣府「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」

グラフ1

■ 週労働時間 50 時間以上の労働者の割合の国際比較



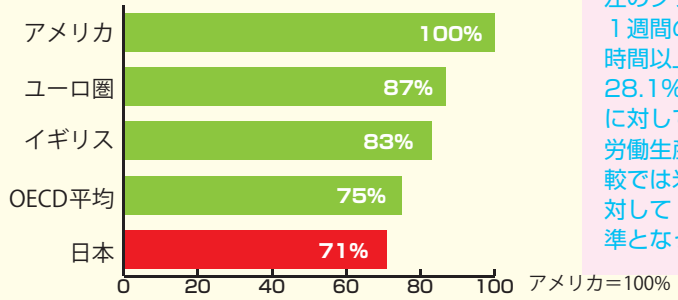
資料：ILO Working time and worker's preferences in industrialized countries. Finding the balance 2004。数値は2000年。

グラフ1・2 青森県「平成20年度版 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現」より

グラフ2

■ 労働生産性水準の国際比較

※労働生産性とは、労働者1人当たりで生みだす成果



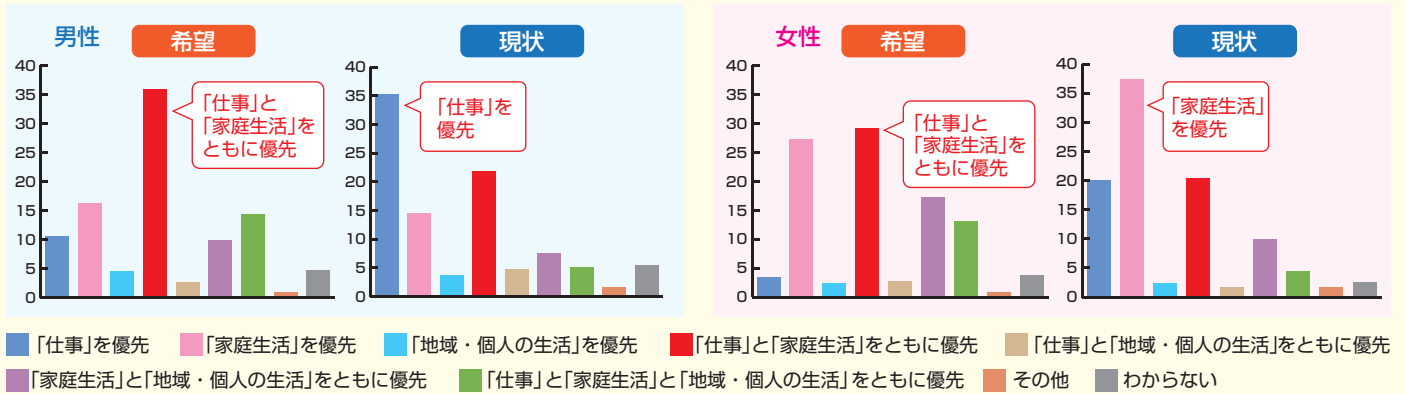
資料：経済財政諮問会議（第7回）資料（平成19年）

左のグラフ1をみると1週間の労働時間50時間以上の労働者が28.1%とトップなのに対して、グラフ2の労働生産性水準の国際比較では米国100%に対して71%と低い水準となっています。

グラフ3

■ 「仕事」・「家庭生活」・「地域・個人の生活」に対する希望と現状

男性 35.9%、女性 29.2%と「仕事と家庭生活優先」を希望する割合が最も高くなっています。



「平成22年度 八戸市民の男女共同参画に関する意識調査」より

「ワーク・ライフ・バランス」
について、皆さんの
会社の現状は？

参加者に、上記グラフを
ご覧いただき、
グループインタビューを
進行させていただきました。

Dさん…以前働いていた職場では、上司が遅くまでいるので、帰りたいけど帰れないという雰囲気がありました。仕事をするふりをしていたけれど、正直何もすることがありませんでした。

Fさん…私の会社では、私が帰りたくても部下が遅くまで残業しています。一人だけ早く帰るのが、とても言い出しにくい。また、生産性を考えると、残業しない方がいい場合もあります。残業しているのに、結果が出せていない社員もいます。残業は良くないですね。電気代、暖房費ももったいないと思います。

Eさん…残業時間を作らないほうが効率がいいということは、ビジネス誌などの本に書いてあるけれど、なかなか減らないのが現状です。また、自分の会社にも、帰りたいけれど帰りづらいという雰囲気があります。月に一回でも、残業のない日を作りたい。



育児と仕事の両立はどうされていますか？

Aさん..前に働いていた会社では、産前産後のお休みが決まっています。女性は育児の制度があるのに申請できない雰囲気でした。

実際に、育児を申請しようとしたら、前例がないという理由で却下された方もいました。子どもができたから辞めるといのが当たり前の会社でした。私が産後に復帰したら「なんで来たの？」みたいな空気がした。育児休暇もあるけれど、誰もとれる人はいませんでした。

Fさん..50代の感覚だと「有給までとって、なぜ参観日に行くの？」という感じ。堂々とつた方がいいかも。
Dさん..私の働いていた会社は、子どもができたら、仕事を辞めるのが普通の会社でした。しかし、仕事有特殊なこともあり代替えが難しいため、育児休業の手続きを自分でして、前例を作りました。4か月くらい休みをとりました。フルタイムに戻った初日がとてもキツかったことを覚えています。

家庭では、時間をどのように使っていますか？

Cさん..まずは、夫に自由時間をあげてから、その後に、自分の時間を作るようにしています。なぜなら主人には、育児以外に興味を持って欲しいからです。老後は夫婦二人で過ごす時間が大半になりますから。

Fさん..妻は、友達との付き合いや、料理教室など、日中の時間を楽しんでいるようです。妻は夫をうまくおだてて、もっと活用してもらいたいと思います(笑)。夫婦共通して同じような趣味もあるといいですね。

Eさん..妻は、もつと家事を手伝って欲しいと思っているかもしれない。今は、子どものお風呂の手伝いしかしてないけれど、他に気がついたことは手伝うように、努力しています。

Bさん..家事は、子どもができた時のことを考えると、夫にもつと手伝って欲しいなと思うことがあります。

Dさん..私は、家事を手伝うと逆に叱られるという場合もあります。
Cさん..私も、夫が家事を手伝う際

自分のやり方と違うことをされると、かえって手間がかかるケースもります。けれど、その時には、手伝ってくれたことに感謝し、あえて何も言いません。

Fさん..私は、日曜日はわりと妻をなるべく自由にしよう努力しています。夕方に食事の準備をしなくてもいいように、自分が担当したり。老後についても、どう二人で過ごすか、妻とよく話し合います。

勤務先にどんなことを望んでいますか？また、会社にこういう制度を取り入れた方がいいというアイデアがあれば教えてください。

Cさん..時間給ではなく、能力給で、今日の仕事が終わったら帰るというシステムだいたいと思います。

Bさん..昼休憩だけでなく、30分だけでもいいから外出時間が欲しいです。銀行や市役所に行く用事など、外出ができる時間があると助かります。

Fさん..能力給のように、自己申告してそれが終わったら帰るというのも良い案だと思います。

Cさん..夫の会社がとられている制度で、半日有給があります。授業参観などに活用できて、重宝しています。

Dさん..上司から「時間だから帰って良いよ」という一言があると良いと思います。

参加者6名の皆様から、ワーク・ライフ・バランスについて理想と現実についてお伺いすることができました。また、ワーク・ライフ・バランスについて、日々の生活課題として参加者皆さんが工夫されていることがわかりました。

ワーク・ライフ・バランス情報サイト紹介！

●仕事と生活の調和推進プロジェクト

厚生労働省のサイトです。

仕事と生活の調和推進プロジェクト 検索

●カエル！ジャパン

ワーク・ライフ・バランスについての情報が紹介されています。

カエルジャパン 検索



ワーク・ライフ・バランスを
実践している職場を紹介します。
アイフルホーム八戸南店



アイフルホーム八戸南店
イワフチ ヨシアキ
代表取締役社長 岩淵義昭

アイフルホーム八戸南店は、仕事と家庭の両立支援に取り組んでおり、やりがいを感じられるような会社づくりに力を入れている企業の一つです。どのような取り組みをしているのか社長の岩淵義昭さんに伺いました。

社員の皆さんが働きやすいようにどのような取り組みをされていますか？

まず、休暇制度ですが、特別休暇とは別に、自由に休日を設定できる自由休暇を設けました。
定休日は毎週水曜日と第1・第3火曜日ですが、その他に月に2〜3回の休みを、自分で好きな日にとれるようにしています。自由に休日を選べることで、子どものいる社員は参観日や運動会など家族サービスに当てられます。

また、ある社員は、連休にしてレジャーに出かけるなど、それぞれに休日を活用しているようです。
他に、午前9時半〜午後8時の勤務時間の中で、2時間半の休憩時間も設けました。子どもの迎えや、銀行や市役所などでの私用など、自分のスケジュールに合わせてとること

ができます。業務が比較的少ない時期は、内勤の社員を午後7時半までに終業するようにもしています。

そのように自由度が高いと、休憩時間をオーバーしてしまうことがないのでしょうか？

確かに、規則以上に休憩時間をとることもできますが、その分仕事の遅れとして自分に返ってくると思いますよ。

なぜそのような取り組みを始めたのでしょうか？

実を言うと、あまりにも厳しい規則にすることで、社員をがんにがらめにし、いい人材を失いたくないというのが本音です。特に住宅業界は、職場としての人気が下がってきています。

社長だけが威張って、その下で社員が働くような会社にしたくないので就業規則は、社員から話を聞き

ながら、随時改訂しています。おかげで、子どものいる社員の定着率が高くなりました。

また、経営者として、仕事だけでなく、社員の家庭のこともよくみています。実際に、家庭でくつろげないと、仕事にも影響が出てくるからです。

私自身も、まずパートナーである妻を大事にしています。そのため、娘ともいい関係が築けています。家族との良好なコミュニケーションをとることは大事ですね。

家庭が円満だと安心して仕事ができます。妻や娘には感謝しています。

経営者の理解が最も大切なワーク・ライフ・バランスですが、今後どんな取り組みを考えていますか？

これから心配なのは、介護の問題です。私自身、父親の介護にあたって、色々な思いとはがゆさを感じています。

今は、まだ該当する社員はいませんが、彼らが働きながら介護を行う場合も考慮し、介護休業制度も視野に入れながら就業規則の改訂も行っていく考えです。

女性社員の皆さんへの教育にも力を入れているんですね。

接客マナーや気配り、作法などを、

細かい部分まできちんと指導しています。

女性社員にさせるお茶くみは、男女差別ではないかななどの議論もあります。女性が行った方が良いものもありますので、男女の良さを引きだせるように仕事を分担することが大事だと思います。

そのように男女間を含め社内全体が、良い雰囲気で行われるような気配りは大事で、社員教育は本人のためにもなっています。また、社員一人一人の仕事への意欲を高めることにつながっています。

社員の皆さんにも聞いてみました。

「自由に休みをとれるので、銀行や買い物などの用事を済ませやすい。女性にとっても働きやすい環境だと思える」

「休憩時間を十分にとれるので、仕事に戻ってから集中できる」

「結婚してから、この職場で働きたい」と、終始、笑顔で教えてくれました。



アイフルホーム八戸南店 社員

DV防止リポート

知らないうちに、デートDVを受けていませんか？

30年以上助産師としての経歴を持ち、またカウンセラーやデートDV防止プログラムファシリテーターとしても活躍されている木村ともさんから社会問題として注目されているデートDVの予防策などについてお話を伺いました。



DV防止活動家
ぼびい助産師オフィス代表
木村ともさんに聞きました。

デートDVとは？

デートDVとは、結婚していない男女間での身体や言葉、態度による暴力です。結婚していない交際相手との間で起こるため、デートDVと呼ばれています。

特に未婚の若者の間で起こるデートDVが社会問題化しています。その解決方法が複雑なのは、被害者や加害者になっていることに気づきにくいことです。知らないうちに、起こっていることがあります。

そこでデートDVと言われている行動をあげてみます。

●メールのチェックや友達づきあいの制限や干渉。

●精神的暴力
(大声で怒鳴る。バカにする。傷つく言葉を言う。無視する。)

●身体的暴力
(たたく、ける、物を投げつけるなど)

●性的暴力
(無理にキスやセックスをするなど)

どの行動も人の身体と心を深く傷つける人権侵害で、犯罪にもなりうる危険性があります。

る危険性があります。

デートDVを予防するには、どのようにしたらよいのでしょうか？

まずは、正しいデートDVについての知識を広く市民全員が持つことです。

そのためには、男女の交際が始まる中学、高校時代に教育現場でデートDV防止について正しい知識の教育を行うことが最も効果的です。この時期の年齢の若者は、恋愛とDVを混同したりしますが、互いを尊重する関係づくりを学び実践できる可能性が十分あるからです。

分かりやすい例では、交際相手からの束縛を愛だと思ってしまうことや、束縛した上、暴力を愛情表現の一つとする誤った認識があります。束縛は尊重が伴わないため愛ではありません。

よって、今後デートDVを予防するために、デートDV防止について正しい知識の教育がもっともっと教育現場で実践されることが望まれます。

デートDVの被害にあったら？

一般的に、若者は親や大人ではなく友人に相談します。相談されると自分が「何とかしてあげなければ」と思い込む傾向が強いのですが、できるだけ信頼できる大人に相談することです。

さらに、身の危険を感じるようなデートDVの場合は、すぐにでも大人と一緒にDV相談機関に相談してください。

また、友人がデートDVの被害にあつて相談してきたら、友人の話をじっくり聞いてあげて、「あなたは悪くない」「あなたの話を信じるよ」「相談してくれてありがとう」「あなたは大切なひと」等、肯定的なメッセージを伝えてあげてください。

なぜなら、交際相手からデートDVを受ける被害者は、自分が悪いからと思つて自分を責めてしまいがちです。

また、暴力が続くと自己の尊重心が低下し、身体と心に不調をきたし深刻になる場合があります。相手の話を否定せず、さえぎらずにじっくり聞ける友人や大人の存在が不可欠です。

デートDVは誰にでも起きうることで、自分たちのこととして考えられるように、多くの人に知ってもらえることが最大の予防策となります。

附属機関等の委員を大募集！

あなたの声を「まちづくり」に反映させてみませんか？

八戸市では、市の重要施策やまちづくりの仕組みなどを決定する場合、各種審議会・委員会（総称して「附属機関等」と言います。）を設置し、市民の皆さんと共に検討を進めております。附属機関等の委員選任にあたっては、一部を除き、市政運営に興味をお持ちの方を対象に広く公募を実施しています。24年度も、公募を予定しており、詳細は広報はちのへ及び市ホームページ等でお知らせする他、希望者には直接、情報提供する登録制度もあります。皆様の積極的な応募をお待ちしております！

公募・登録制度
に関する問合わせ

八戸市 総務部 行政改革推進課

TEL 43-2150 / FAX 45-2077 / MAIL: gyosei@city.hachinohe.aomori.jp

進路・職業！ 男女でまだまだ違うの？

1986年に男女雇用機会均等雇用法が施行され、近年では男女の職業の選択肢は広がってきています。八戸大学では、就職支援について、学生たちにどのようなアドバイスを行っているのか、就職支援課の猪股清美さんからお話を伺いました。



▲八戸大学・八戸短期大学 就職支援課内

男女の職業選択は広がってきていますが、学生への進路、就職へのアドバイスはどのように行っていますか？

八戸大学の場合、男女の性別に関係なく、就職の間口は広がってきています。企業からの求人票には、男子が○人、女子が○人欲しいなどの記述はほとんどなくなりました。学生たちの進路先も、男女ともに、同じような職業を選び、進んでいます。

まれに、女性をターゲットにした商品開発など、限定された職種においては募集人員を性別で区切られる場合もありますが、そのような事情も全て学生たちに伝えていきます。近年では、首都圏からの募集では、24時間保育もできるなど、子育てを想定した職場環境なども整えられ、それを売りに募集する企業も、ひとつふたつと増えてきました。

しかし、女性の働きやすい環境を整え、努力しているような、経営者の理解がある職場はまだまだ少ないのが現状です。

就職支援において、男女の区別をつけてアドバイスしていますか？

特別時間を設けて女子学生向けの就職支援を行っているわけではありませんが、先日、女子学生たちに、『女子大学生の皆さん考えましょう！自分のキャリアプラン』という厚生労働省か

らの冊子を配布しました。女性が結婚と子育てなどの生活変化の中で、女性雇用者の状況や男女間の賃金格差のデータや、働く女性からのアドバイス、法律などが、この冊子にまとめてあります。来年度からは、ガイダンスの中でこのようなキャリア支援も取り扱っていきます。

就職後の職場での男女格差について、先輩たちの声は聞かえてきますか？

八戸大学では、たまに卒業生たちがここに訪れ、彼らの近況を教えてくださいますが、そのような男女格差を感じて悩んでいるという話はありません。男子も女子も格差なく、共に充実した社会生活を送っているようです。

進路相談にくる学生たちにはどのようなアドバイスをしていますか？

学生たちは、自分が何をしたいか、方向性を決めて相談にくることが多いので、こちらからは必要最低限のアドバイスだけです。

また、八戸大学の場合、文系ということもあり、男女の格差を感じるような職種を希望する学生もほばありません。

私たちにできることは、学生たちの話をよく聞いて、やりたいということに支援・サポートすることだと思っています。学生たちからの相談はいつで

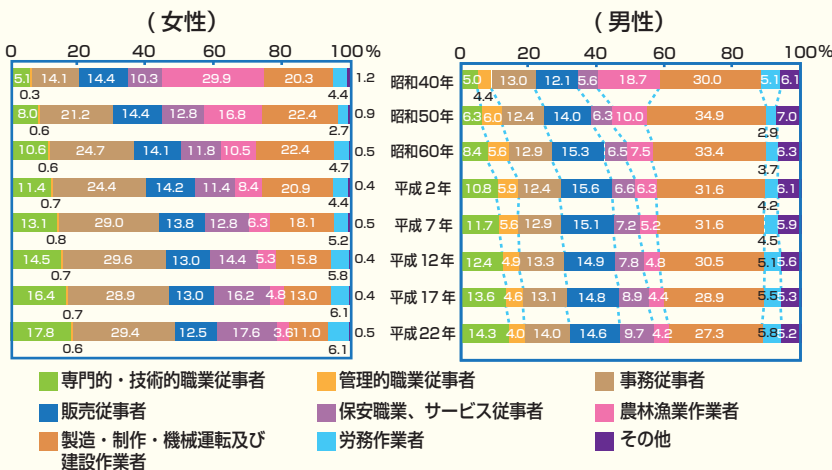
ものりまずし、どの企業でも彼らが応募したいという気持ちがあれば、それを尊重します。

学生の地域活動も盛んですよね。

はい。八戸前沖さば塩焼きそばなど、八戸大学と地元企業が協力し、商品開発を行っています。

昨年、学生たちの活躍が目覚ましく、その様子が地元新聞やテレビ局に取り上げられています。その中には、リーダーシップをとっている女子学生たちが多いのも最近の傾向です。

職業別就業者構成比の推移（性別）



ワーク・ライフ・バランスな夫婦の紹介



ご夫婦とも、朝早くから夜遅くまでの勤務時間の中で、仕事と家事・育児をこなしながらさらに、それぞれボランティア活動も精力的に行っている橋本^{ハシモト}さん夫妻。7歳の男の子との3人家族。ママの^{ツカサ}司さんからお話を伺いました。

◀橋本さん家族

夫婦間で仕事と家事や育児をどのように分担していますか？

二人とも教員という仕事柄、同じくらいの時間に出勤するため、自分の得意なものを担当しています。例えば、朝ご飯は私が作り、後片付けは夫です。

また、洗濯して干すまでが夫で、たんでクローゼットにしまうまでが私

が行っています。夫と話し合って決めたわけでもなく、暮らしている中で自然と分担していました。

家事を分担することで、メリットはありますか？

一番のメリットは、私が仕事を続けられることです。

出産を機に一度仕事をやめたことがあり、その後、ボランティア活動などを行っていましたが、夫の稼いだお金を使わせてもらっているような後ろめたさを感じていました。夫はいいよと言ってくれていましたが、すっきりしませんでした。

今は自分で働いて得たお金を使って、自分のやりたいことができるので、とても充実しています。

将来、子どもや夫に対して、家事・育児のために私の人生が犠牲になったと愚痴を言う女性にはなりたくありませんでした。

これからの仕事や家庭生活で、もっと改善したいことはありますか？

小学1年生の息子に家事の手伝いをさせたいと思っています。

というのも、私が育った家庭では、両親が共働きだったため、小さい頃から家での手伝いが当たり前でした。さらに、父の働く水産工場でお手伝いしたこともあります。なので、息子には皿洗いとかをやってくれると助かりますね。

夫婦が共に家事、育児を分担するためのアドバイスを教えてください。

妻が全ての家事をやらないことだと思えます。子どもや夫でもできることは、妻がやらないようにすれば、自分たちでやるようになると思います。

また子どもや夫が家事を手伝うようになったら上手に褒めてあげることで喜んでやるようになります。我が家では息子が小学生になってからは、夫に学校からの連絡や音読のチェックなど全てまかせ、自分は一切見ないようにしています。ですから夫のやっていることに対して口出しもしません。これは上手な分担のコツかもしれません。

そんなことで、私たち夫婦は、けんかをすることがありません。お互いに仕事とボランティア活動を別々に行っており、土日も二人とも忙しく、協力し合わないといけない生活を持てできないという状況です。夫婦げんかなどしている暇もないし、それよりもけんかしている時間があったらいいと思うほど、二人とも自分の時間と家族の時間が充実しています。



ボランティア活動で講演を行っている司さん

編集スタッフ

パピママふあいと協会
企画・編集 下町 三三夫
取材・文章 佐々木 優子
アドバイザー 平間 恵美
井ノ上 洋一
木村 ともこ
中山 恵美子

■編集後記

今回の特集テーマであるワーク・ライフ・バランスの取材編集を行ったことで、よりワーク・ライフ・バランスについて学習することができました。もともとワーク・ライフ・バランスを八戸市民に啓発することにより、市民の生活が向上することは間違いないでしょう。私たち編集スタッフも自分や周囲の人たちへ、ワーク・ライフ・バランスを伝えていきたいと思いました。



八戸市男女共同参画シンボルマーク